

小児救急看護認定看護師の キャリアパス

他赤十字病院にて多くの患者さんやご家族と関わる中で、看護師としてのやりがいを見出し、様々な出来事や先輩看護師との関わりから自身が看護師として高めていきたいものに気付きました。当センターから支援に来られた多くの先生から刺激を受け、急性期病院にて看護師としての知識と技術を磨くべく当センターへの異動を決意しました。

入職

小児看護の難しさを感じつつも、日常と異なる環境下で病と向き合い成長発達していく子どもの姿から、病状回復はもちろんのこと、看護師の関わりが子どもの成長発達においても重要な関わりであることを知り、小児看護における専門性を高めたいと思えるようになりました。

小児病棟・
ICU勤務

認定看護師
認定

自身の育児経験も活かしながら小児看護の専門性を高め、多職種による支援体制整備やシステム構築、院外の医療従事者育成等に関わり、子ども主体の医療となるよう努めています。

現代社会における子どもと家族を取り巻く環境を知り、広い視野で小児看護の対象者を捉えられるようになりました。育児支援や初期対応指導、救急法指導、事故予防、社会資源紹介など看護師の役割は多岐に渡り、同時に他職種連携による支援体制整備が必要不可欠であると知りました。子どもや保護者が抱える出来事や想いに寄り添い、解決や改善への道筋を共に考え、求められた支援には役割が発揮できるよう日々自身の関わりを振り返っています。

現在